

家庭
掲示用

「暴風警報」、「暴風雪警報」及び「特別警報」等の気象情報や「南海トラフ地震臨時情報」が東三河南部地域(豊橋市)に発表された場合の対応について

豊橋市立富士見小学校

令和5年6月29日改正

☆ ご家庭の見えるところに掲示するなどしてご利用ください。

発表・解除のタイミング		「大雨警報」、「洪水警報」 「強風注意報」、「雷注意報」	「暴風警報」、「暴風雪警報」	「特別警報」(大雨, 暴風, 暴風雪, 大雪), 「大津波警報」(三河湾で10m以上), 「緊急地震速報」(震度6弱以上), 「噴火警報」	南海トラフ地震 臨時情報
登校前に発表	午前6時までに解除	登校が危険と判断されるときは、登校開始以前に授業の有無を決定し、メールにより連絡。連絡が入らなかったときは、平常どおりの授業。 ※ご家庭で風雨の状況を判断し、児童の安全登校にご配慮ください。始業時刻に間に合わなくても遅刻扱いにはいたしません。	平常どおりの授業。	登校させない。 解除後、災害の状況及び、気象や通学路の状況等の確認により、安全に登校させようと判断した時点でメールにより連絡。 ※メールが入らなかった場合は待機が継続中と考えてください。	<p>ア 「調査中」 南海トラフ沿いでマグニチュード6.8以上の地震が発生するなど、普段と異なる現象が観測された場合</p> <p>イ 「巨大地震警戒」 想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード8.0以上の地震が起き、次の巨大地震に対して警戒が必要とされた場合</p> <p>ウ 「巨大地震注意」 想定震源域の周辺でマグニチュード7.0以上の地震が起きたり、想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したりして、その後の巨大地震に注意が必要とされた場合 ・平常どおりの授業。(統報に注意し、地震への備え、発生時の対応について再確認する。) ・状況を確認し、市教委と協議し対応する。 ・校外学習中は、一度安全な場所に児童を集合させた後、帰校する。</p>
	午前6時を過ぎても解除されない		当日は授業を行わない。		
登校中に発表	通学班出発前に知った場合	危険がなければそのまま登校。 ※その後、在校中の対応に準じる。	登校前の対応に準じる。	登校前の対応に準じる。	<p>エ 「調査終了」 (巨大地震警戒), (巨大地震注意)のいずれにも当てはまらないと判断された場合 ・平常どおりの授業。</p>
	通学班出発後に知った場合	危険がなければそのまま登校。 ※その後、在校中の対応に準じる。	危険がなければそのまま登校。 ※その後、在校中の対応に準じる。	危険がなければそのまま登校。 ※その後、在校中の対応に準じる。	
在校中に発表		平常どおりの授業。 ※状況によっては暴風警報と同様の対応をとる場合もあります。その場合はメールにより対応や下校開始時刻を連絡します。	保護者への引き渡し下校を迅速に行う。 ※対応や下校開始時刻をメールにより連絡します。	学校での待機、保護者への引き渡し下校、より安全な場所への避難のいずれかを迅速に行う。 ※対応についてはメールにより連絡します。	
下校中に発表		そのまま下校。	そのまま下校。	安全に帰宅可能な場合はそのまま下校。	

緊急時のわが家の対応方法

補足

【大雨がもたらす「洪水(河川氾濫)・土砂災害・高潮」の恐れがある場合の避難情報(警戒レベル)を踏まえた学校の対応について】

警戒レベル3「高齢者等避難」

・通学路の状況等によって臨時休校や授業の開始時刻を変更することがありますが、原則として平常どおり授業を行います。

警戒レベル4「避難指示」

・当日の午前6:00までに解除されなければ、臨時休校とします。

暴風・暴風雪警報や特別警報が発表され、引き渡し下校を行うことになったときに子どもを引き取るのは

第1 ()

第2 ()

私たち家族の
避難場所は

★ お願い

ご家庭へのお知らせは、メール配信が中心となりますので、携帯電話の機種変更などの際には、忘れずに再登録をお願いします。(登録方法は学校までお問い合わせください。)

学校の電話回線は2回線しかありません。電話でのお問い合わせには、十分に対応できない場合があります。ご協力お願いいたします。